

令和6年6月3日
消 防 庁

「水素等のGX新技術に係る危険物規制に関する検討会」の開催

2050年カーボンニュートラルの実現に向けて、消防庁では、水素等のGX新技術に関連する危険物規制について、安全の確保を前提にした合理的な技術基準等のあり方を検討することを目的に「水素等のGX新技術に係る危険物規制に関する検討会」を開催することとしました。

1 主な検討項目

(1) 危険物規制に係る技術基準の合理化について

ア 安全確保を前提に柔軟な対応を認める技術基準へ移行することについて

例：危険物施設と高圧ガス施設等の間に設ける離隔距離（保安距離）

危険物施設の周囲に設ける空地（保有空地）

MCH（メチルシクロヘキサン）等を長距離移送するための配管の最小厚さ

イ 安全確保を前提に危険物施設に関連設備を設けることについて

例：ガソリンスタンドにおけるMCH関連設備（脱水素装置等）の設置

(2) 危険物規制に係る手続きの合理化について

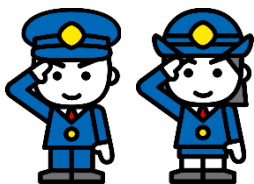
DX新技術等を活用した高度な保安体制を構築した事業所における危険物施設の変更等に伴う手続きや立会い検査の簡略化

2 スケジュール

令和6年6月6日（木）に第1回検討会を開催し、以降、順次開催する予定です。

3 委員

別紙のとおり



<問い合わせ先>

総務省消防庁危険物保安室 千葉、三宅

TEL：03-5253-7524（直通）

E-mail：fdma.hoanshitsu_atmark_soumu.go.jp

※スパムメール対策のため、「@」を「_atmark_」と表示しております。

送信の際には、「@」に変更してください。

水素等のGX新技術に係る危険物規制に関する検討会 委員一覧

(敬称略、五十音順)

氏名	所属
金子 正和	川崎市消防局 予防部 保安課長
央戸 洋平	東京消防庁 予防部 危険物課長
辻 佳子	東京大学 環境安全研究センター長・教授
土橋 律	東京理科大学 創域理工学研究科 教授
西 晴樹	消防大学校 消防研究センター 技術研究部長
三宅 淳巳 (座長)	横浜国立大学 総合学術高等研究院 上席特別教授

<事務局>

消防庁危険物保安室